

令和5年度指定管理者評価シート

1 管理運営の状況等

(1)施設名	高齢者生きがい活動センター
(2)施設概要	<p>①所在地 さいたま市北区植竹町1丁目593番地1</p> <p>②施設の設置目的 高齢者を対象に就労を支援するための各種研修や技術指導を行うとともに、高齢者の豊かな経験や知識及び技術を活用した地域活動の支援と生きがい活動の場の提供を通じて、高齢者の生きがいづくりや健康づくりを促進する。</p> <p>③施設の概要 敷地面積 2466.72㎡ 延床面積 759.00㎡ 構造 鉄骨造平屋建</p> <p>・施設機能 老人憩いの家 高齢者就労支援施設・シルバーワークプラザ 地域活動拠点施設</p>
(3)指定管理者	公益社団法人 さいたま市シルバー人材センター
(4)指定期間、指定管理料	<p>①指定期間 令和3年4月1日～令和8年3月31日</p> <p>②指定管理料(直近3か年) 令和3年度 15,785千円 令和4年度 16,117千円 令和5年度 16,195千円</p>
(5)施設の管理運営の内容	<p>①運営業務の状況(利用状況含む) ◇利用状況 ・利用者数 10,848人(前年度 4,474人) ・稼働率 61%(前年度 54%)</p> <p>◇業務実施状況 施設会館時間:休館日を除く、8時30分から18時まで。 休館日は、こどもの日及び敬老の日を除いた祝日及び年末年始(12月29日から1月3日まで)</p> <p>②維持管理業務の状況 ・日常清掃 開館日の毎日(随時除草を含む)・・・常時会員2名 ・備品管理 備品確認(7月実施) ・消防用設備保守点検(9月及び3月実施) ・空調機器清掃・点検(3月実施) ・建築設備点検(3月実施)</p> <p>③その他の業務 就労支援事業 年間12講座実施 地域活動支援事業 年間2講座実施</p>

(6)収支状況	<p>①収入</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用料金収入 448千円(前年度 418千円)</li> <li>・指定管理料 16,195千円(前年度16,117千円)</li> </ul> <p>②支出</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人件費 7,266千円(前年度 6,922千円)</li> <li>・事業費 2,647千円(前年度 2,598千円)</li> <li>・施設管理費 5,804千円(前年度 6,706千円)</li> </ul> <p>【自主事業】</p> <p>①収入 1,631千円(前年度 1,606千円)</p> <p>②支出 1,631千円(前年度 1,606千円)</p>
(7)利用者アンケート等による 市民からの意見・要望等への対応	意見箱を常設しているが、意見・要望等はなし。 また、利用団体代表者会議を4月に開催した。演芸大会実行委員会にて施設利用等に関する意見を聴取したが、特になし。
(8)その他	

## 2 提案内容の達成状況

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
施設利用促進のためPRの実施	関連施設の受付窓口にリーフレットを配置し、HPにより、施設情報を発信しました。

## 3 評価

(1)指定管理者による評価

<p>○施設の運営に関すること</p> <p>情報セキュリティを強化するため、施設受付者を対象に研修を実施しました。施設利用促進のために、センターHPに施設情報を発信しました。利用者ニーズを把握するため、地域代表者が集う場で、意見等の聴取に努めました。地域住民の方が集う場として、日頃の趣味や活動の成果を発表する場として、「演芸大会」を再開することができました。</p> <p>○施設の設置目的を達成するために必要な業務</p> <p>60歳以上の市民を対象に、スマートフォン教室を開催し、シニア世代のデジタルデバイドの解消に努めました。60歳以上の市民を対象に地域相互の繋がりを第一の目的に、傾聴ボランティア養成講座を実施し、地域での福祉活動支援に努めました。</p> <p>○施設及び設備の維持管理</p> <p>経年により、設備等の維持管理に必要な保守点検項目の見直しを行い、維持管理に努めたい。</p>
---

(2)さいたま市の評価(評価担当課:福祉局長寿応援部高齢福祉課)

総合評価 (B) ※A~D

1 項目別の評価

(1)「市民の平等利用、市民サービスの向上、利用促進」に対する評価

- ・60歳以上の市民に向けた就労支援に関する講座開催の他、スマートフォン教室を継続して開催するなど、シニア世代の情報リテラシーの向上を図り、世代間のデジタルデバイドの解消に努めた点を評価した。

(2)「経費の削減」に対する評価

- ・予算額と決算額との乖離が僅かであり、概ね適切であると評価した。

(3)「適正な管理運営の確保」に対する評価

- ・施設の日常・定期点検及び不良個所の修繕等を実施し、より良い施設環境の維持管理に努めた点を評価した。

2 総合評価

事業計画に沿って、適正に施設運営が行われている。

(3)来年度の管理運営に対する指導事項等

引き続き適切な管理運営に努めて下さい。